

「次に備えた医療体制構築」と 「協力金の交付体制見直し」を要求

神奈川県議会議員 石川ひろのり

3月12日から始まった3億円、軽度・無症状患者療養施設に約95億円な型コロナ感染症対策にお

予算委員会、今後の新

を計上し医療体制整備

ける医療体制と県経済の

を講じてきました。

対策について質疑を行い

私は目先の感染者数に

ました。

一喜一憂するのではなく、

次に備えた

く、この一年の蓄積や経

医療体制構築を要求

験を経た中長期的な視点

県はこれまで補正予算

で感染症対策を進めるべ

を幾度も編成し、感染症

きと提案し、陽性者数で

病床確保支援に約133

はなく陽性率への着目、

県内で借上げた無症状・

軽症者用施設の検証、市

町村域を超えたワクチン

接種のための医療従事者

の連携体制構築を求めま

した。

協力金の交付体制

見直しを要求

県は感染対策防止のた

めに飲食店に時短を要請

し協力を頂いています。

協力金の申請業務等は、

当初から委託事業となっ

ており費用は累計で20億

円超です。しかし、業務

委託内容は一日300件

など審査数に目標数値を

設定。前回の委員会でも

要求したものの、まだ受

付当初の申請集中期に対

応できる体制になってお

らず交付に時間を要して

いるため、改めて体制の

見直しを要求しました。

県はこれまでさまざま

な施策で経済を回すとし

てきましたが、飲食店の

皆さんの一層の感染防止

協力と併せて、医療体制

構築は、県経済の活性化

の重要なポイントです。

皆さんのご意見・ご要望

をお寄せ下さい。



石川ひろのり

1968年11月3日生まれ／横浜市出身／サラリーマンを約20年経験／参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住

石川ひろのり

事務所

麻生区百合丘1-5-4

米山ビル202

☎044-455-6611

☎044-455-6614

http://www.hiro-ishikawa.jp